

令和6年度全国高等学校総合体育大会 第74回全国高等学校スキー大会 交通輸送要項

1 目的

この要項は、第74回全国高等学校スキー大会に参加する選手、監督、大会役員、視察員及び報道関係者（以下「大会参加者」という。）や一般観覧者の交通輸送に万全を期するために必要な事項を定める。

2 基本方針

第74回全国高等学校スキー大会北海道実行委員会（以下「実行委員会」という）は大会参加者及び一般観覧者の交通輸送にあたり、関係機関、団体等の協力を得て、道路及び交通事情等を勘案し、総合的な計画のもと安全並びに円滑な大会運営を図る。

3 輸送対策

(1) 会場までの往復

大会参加者の全国からの集合・解散は、自由集合及び自由解散とする。

バス、自家用車、レンタカー等を持ち込む場合は、実行委員会で開催する事前調査の際に、その旨を明記する。

(2) 宿泊施設と競技会場

原則として参加者が移動手段を確保する。

(3) 監督会議及び開・閉会式の輸送

各種会議と開閉会式の輸送については、自由集合及び自由解散とする。

(4) 一般観覧者の輸送

① アルペン競技

会場周辺には一般観覧者の駐車場は置かない。従って、自家用車の乗り入れを禁止とする。

② クロスカントリー・ジャンプ・ノルディックコンバインド競技

一般観覧者の来場は自由とするが、できる限り公共交通機関を利用し、会場の混雑防止に努める。

4 交通案内対策

競技会場周辺に、交通案内板等を適宜設置する。

5 交通対策

(1) 交通規制

会場に通じる道路及び会場周辺の道路において、必要に応じて交通規制を行うものとし、大会車両についても交通規制に従い、安全運転の励行に努める。

(2) 自動車の利用

① 大会期間中、やむを得ず自家用車等を利用する場合は、事前に実行委員会と連絡をとり、大会関係車両の標章の交付を受け、当該車両のダッシュボードの上等に掲示しなければならない。

② 路面の凍結及び積雪等によるスリップ事故等の交通事故を防止するため、必ずタイヤチェーンを携行・装着又は、4輪スタッドレスタイヤなどの万全な装備をすること。

(3) 駐車場

- ① 各会場の駐車場は、駐車収容能力に限度があるため、実行委員会から許可証の交付を受けるとともに、大会関係車両は駐車区分により必ず指定された駐車場を利用すること。
- ② 駐車場を使用する場合は、交通誘導員・警備員等の指示に必ず従うこと。

6 リフト搭乗取り扱い

大会参加者は、各スキー場・施設が指定した料金で利用する。ただし、リフト料金及び期間は、別表に記載されたとおりとする。

<別表>

○利用料金及び期間

期 間	スキー場	料 金	対象者
令和7年 2月3日(月) ～ 11日(火祝)	国設阿寒湖畔スキー場	3,100円 (1日券)	選手(補欠含) 監督・コーチ・マネージャー(コース滑走者)・視察員・都道府県役員
		無 料	競技役員・報道関係者・サービスマン(ADカード又はビブス着用)・協力隊
令和7年 2月3日(月) ～ 10日(月)	名寄ピヤシリシャンツェ	無 料	選手・監督・コーチ・マネージャー 競技役員・補助員・視察員・サービスマン(ADカード又はビブス着用)・協力隊

※国設阿寒湖畔スキー場のリフト券に関しては、当日券売所の混雑も予想されるため、阿寒湖まりむ館における前日販売も予定している。詳細が決定次第、大会公式ホームページ (<https://r6ski-ih-hokkaido.jp>) にて案内するので、そちらを参照のこと。

7 レンタカー・タクシーの利用について

レンタカー・タクシーの斡旋は行わない。直接、事前に業者と連絡を取って利用すること。

8 その他

この要項に定めるもののほか、交通輸送に関して必要な事項については、別に定める。